10. 山武市認知症ケアパス

認知	認知症の段階		建康 軽度認知障害(MCI) 認知症		認知症はあるが生活は自立 見守りがあれば家庭内での日常生活は自立		日常生活に手助けが必要	日常生活に手助けが必要 常時介護が必要	
ご本人の様子		自立	多少の物忘れはあるが日常生活は自立。 ※MCIとは、正常と認知症の中間のことを言います	・同じことを何度も言ったり、物忘れがある。・金銭管理や買い物、書類の作成などは自立。	・買い物のときお札でしか払えない ・同じものを何回も買う ・身なりを気にしなくなる ・食事の支度ができない ・ATMの操作ができない ・薬の飲み忘れ ・火の消し忘れ ・趣味を辞めてしまう	・買い物やお金の管理のミスが増える ・服の着方がおかしい ・電話や訪問者への対応がわからない ・文字が今までのように書けない ・攻撃的な言葉があり、家族とのトラブルが増える ・服薬管理ができない ・道に迷う ・入浴するのを嫌がる ・昼夜逆転	・着替えや食事、トイレが うまくできない。 ・遠くに住む親せきや孫、 親しい人の顔がわからな くなる ・時間、季節、場所がわか らなくなる	・言葉によるコミュニケーションが難しくなる。・食事やトイレ、歩行などの介助が必要になる。	・ほぼ寝たきりで介助が必要になる。 ・意思疎通ができない。
家族の思い		「あんなにしっかりしていた 「あれ?なんか最近忘れっぽい?年 のせいかな?」 【とまどい・否定】				「他の人の前ではしっかりするのに、私たちの前で何で何回も同じことを言ったりするの?」 精神的、身体的に疲れがあり、もっともつらい時期。 【混乱・怒り・拒絶】	「怒ったりイライラしても何まか。」 介護量は増えるが気持ちに 【割り切り】	は楽になる。	本人のあるがままの状態 を受け入れる。 【受容】
本人や家族が やっておくこと		・かかりつけ医を持ちましょう。 ・家族の連絡先をわかるように ・地域と交流をもちましょう。 ・認知症や介護保険制度につ ・消費者被害に気を付けましょう。・今後の生活について考えて			いて知っておきましょう。	・介護仲間を作りましょう。 ・医療や介護のサービスを上手に利用して頑張りすう。 ・認知症のことを周囲の人にも伝えて理解者や協力	・家族の健康や生活も大切にしましょう。 ・今後のことを検討し、必要に応じて施設の情報など も集めておきましょう。 ・人生の最後をどう迎えるか、早い段階でかかりつけ 医などと話し、対応について確認しておきましょう。		
介	介護保険		介護保険の	倹討	認定申請	介護サービスの利用			
	相談	認知症や高齢者の福祉、介護保険に関することなどを相談する(市役所高齢者福祉課・お住いの地区を担当する地域包括支援センター・認知症初期集中支援チーム・認知症カフ							・認知症カフェ)
	介護予防 仲間づくり	地域の集まりへ参加する(社会福祉協議会のゴールドクラブ、サロン、集いの場など) 認知症予防や介護予防のための健康教室に参加する(すこやか倶楽部・自主サークル)							
	生活支援 -	趣味や特技を生かして社会活動に参加する (シルバー人材センター、ボランティア活動)							<u>.</u>
		自家用車以外の移動手段を知る(乗り合いタクシー・さんバスの利用)							
						移動手段の確保をする(免許の返納、乗り合いタ	クシーやさんバス、社会福祉	上協議会の福祉輸送サービ	スや介護タクシーの利用)
		買い物や食事作りなどの家事でできない部分の手伝いをお願いする (社会福祉協議会の家事援助サービスと配食サービス、シルバー人材センター)							
	見守り	家族以外に地域での見守りをお願いする(地区の民生委員、認知症サポーター、ご近所さん)							
		地域全体での見守り(高齢者見守りネットワークへの登録)							
	家 族	介護の方法や関わり方、家族の健康づくりなどの知識を得たり、仲間を作る(家族介護教室、認知症家族の会「あんとんねえさあ」、認知症サポーター、認知症カフェ)							カフェ)
	権利を守る	成年後見制度や福祉サービス利用援助事業の利用(さんむ成年後見支援センター・無料弁護士相談・お住いの地区の地域包括支援センター) 消費問題に関するお困りごとを相談する(消費相談センター)							
	医療	認知症の検査や診断を受ける(かかりつけ医、認知症専門医の受診)							
	住まい	日常生活の自立を支援するための住宅改修、福祉用具のレンタル(介護保険係・お住いの地区の地域包括支援センター) 介護保険を利用して施設へ入所する(特別養護老人ホーム・介護老人保健施設・グループホーム)※入所要件あり							
		介護保険以外で入居できる施設の利用(ケアハウス、有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅)※入所要件あり							
	介 護				介護保険を申請したらク	アマネジャーを通じて、必要なサービスを利	用(在宅介護サービス	、通所介護サービス、シ	/ョートステイなど)